

# JAしまねびより 7

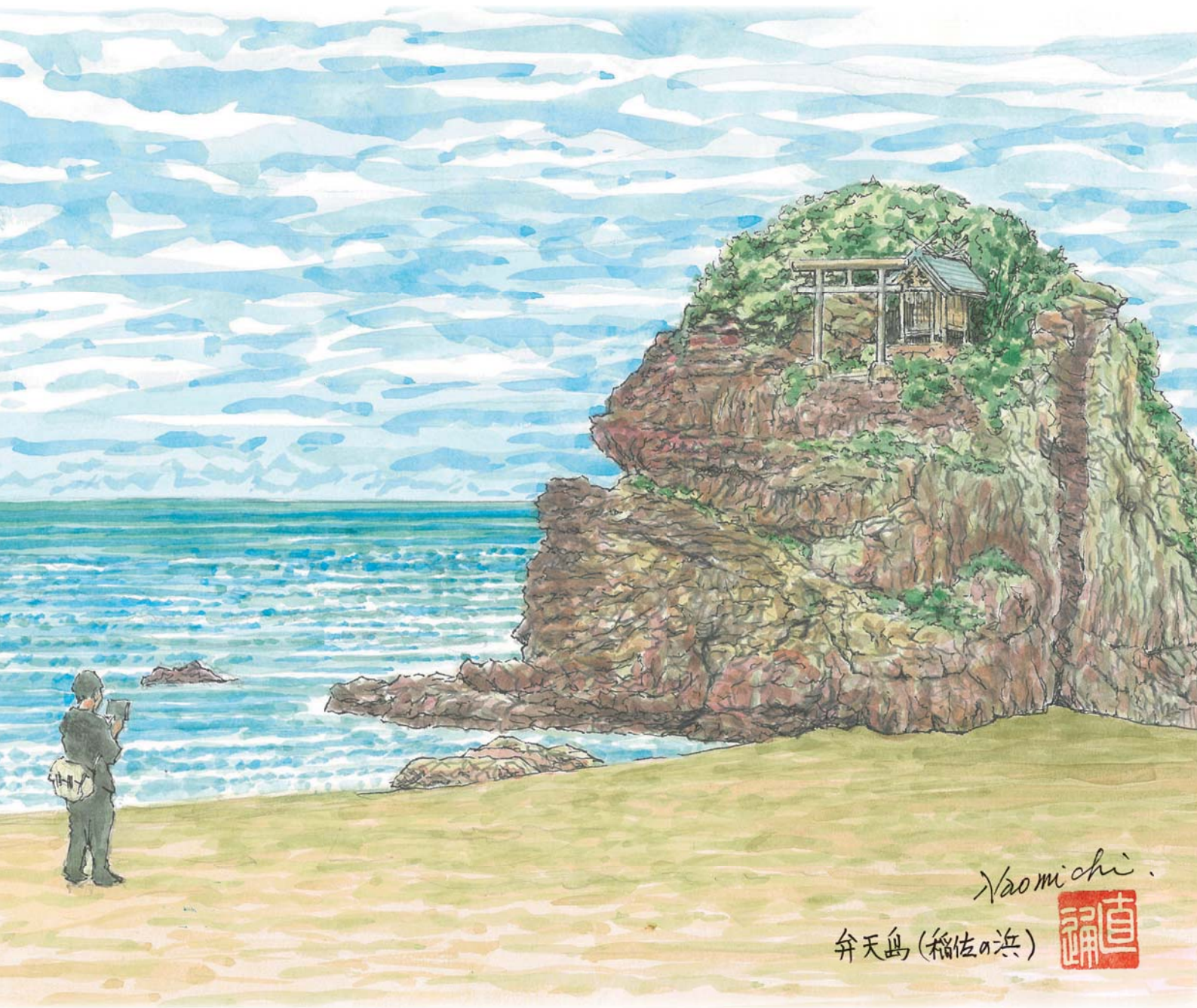
2018

July Vol.28

特集 JALまね 第4回通常総代会開催

来月の  
外勤日は

8月18日(土)



Naomichi.

弁天島(稲佐の浜)



## 通常総代会特集



議長団（石原総代（左）、村上総代）



当日は最終集計で、総代定数1,000人（欠員8人）に対し、959人（本人出席547人、委任状8人、書面出席404人）の出席。議長団に、石原吉徳氏（雲南地区本部）、村上義成氏（隠岐地区本部）の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

竹下組合長が「政府が示す農協改革集中推進期間の期限が31年5月に控えており、JA組織は重要な局面を迎えている。JAしまねは引き続き、事業改革や運営体制改革を含めて、自己改革を加速化し、将来に渡って農家組合員をはじめ地域住民の皆様から、信頼され、必要とされ、利用していただけるJAとなるよう、誠心誠意努力する」とあいさつ。来賓の溝口善兵衛島根県知事から、「JAしまねは、担い手との度重なる話し合いや、1JAの強みである資材の共同購入による価格の低減に努めるなど、農業生産の拡大と農業所得の増大に向けて、自己改革に積極的に取り組んでいる。県としても農業者の皆様が、今後も安定した営農を続けられるよう、JAしまねと連携していく」との言葉をいただきました。また、組合員の代表としてJAの発展に貢献され、昨年ご退任された総代の皆様方のなかから、長きにわたりご尽力いただいた方々の功労者表彰を行いました。

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 平成29年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 平成30年度事業計画の設定について
- 第3号議案 運営体制改革の取り組みについて
- 第4号議案 定款の一部変更について（特別決議案）
- 第5号議案 監事監査規程の全部改正について
- 第6号議案 信用事業規程の一部変更について
- 第7号議案 株式会社JAアグリ島根への出資について
- 第8号議案 一般社団法人JAバンク相談所への加入について
- 第9号議案 「一般社団法人ファームサポート美郷」の設立への参画について
- 第10号議案 子会社の設立及び出資について
- 第11号議案 平成30年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第12号議案 退任理事に対する退職慰労金の支給について
- 第13号議案 平成30年度における理事の報酬額の決定について
- 第14号議案 平成30年度における監事の報酬額の決定について

# 平成29年度 事業報告

平成29年度は、安倍内閣の進めるアベノミクスにより、雇用・所得環境の緩やかな改善の動きは見えつつあるものの、国内総生産（GDP）の6割を占める個人消費は依然弱く、デフレ脱却は実現しないまま、景気回復には不透明な面が見られました。

また、海外では北朝鮮による核実験やミサイル発射、シリア内戦にかかわる各国の動向、米国防務増額の対外政策による混乱など、国際的な政治・経済の先行きも不透明感が高まっています。

TPP（環太平洋経済連携協定）については、米国防務増額が離脱を表明したことから、アメリカを除く11カ国で協定を発効させることで大筋合意し、本年3月にTPP11協定が署名されました。また、EPA（日EU経済連携協定）については、農畜産物では約82%の品目で関税を撤廃することを合意内容として、平成29年12月に交渉が妥結しました。今後、米国の二国間交渉の動向も注視し、引き続き日本の「食」と「農」の重要性をアピールする運動を展開していく必要があります。

組織情勢では、農林水産省が平成28年度から平成29年度にかけて総合JAと認定農業者に対してアンケートを行いました。総合JAに対しては自己改革の取り組み状況について、認定農業者等に対してはJAの自己改革の取り組みをどのように評価しているのかについて調査した結果、自己改革の取り組みに対する認識について、JAと認定農業者の間で乖離があることが浮き彫りとなりました。今後は、引き続き自己改革の取り組みを着実に実践することはもちろん、広報活動

にも重点を置き、自己改革の取り組みを広くPRすることで組合員やJAグループ外部からの評価を高めていくことが不可欠となっています。

こうした状況の中、平成29年度は「農業戦略実践3カ年営農計画」2年目として、営農指導と経営指導を通じて、組合員・生産者の所得向上に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が38,129百万円、購買品供給高が34,014百万円、貯金残高が984,693百万円、貸出金残高が299,671百万円、長期共済保有高が3,541,460百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14.93%となりました。

収支面については、事業利益が1,016百万円、経常利益は2,189百万円となり、当期剰余金は609百万円となりました。

主な事業活動と成果の詳細については次ページののとおりです。

■貯金残高	984,693	百万円
■貸出金残高	299,671	百万円
■長期共済保有高	3,541,460	百万円
自己資本比率 <b>14.93%</b>		
■事業利益	1,016	百万円
■経常利益	2,189	百万円
■当期剰余金	609	百万円

## PickUP

### 第3号議案 「運営体制改革の取り組みについて」

**目的**  
業務内容が高度化・専門化している事業環境下、JAの基本方針の審議決定と組合員の意思反映機能を担う非常勤理事と、事業の企画立案と迅速な業務執行機能を担う常勤理事、それぞれの責務の明確化と一層の役割発揮に向け、理事会の運営方法を含めた運営体制の改革に取り組みます。

#### 主な内容

- ① 現行33名の常勤理事体制を、「半減」を目安に見直します。
- ② 現行32名の非常勤理事体制を、必要最小限に見直します。
- ③ 地区本部運営委員会の役割・位置づけを再検討し、構成員や運営方法などを統一的に再構築します。
- ④ 監事定数を必要最小限に見直します。
- ⑤ 運営体制については、これまでの検討経過を踏まえ、今回の改革以降も継続的に検証・検討を行い、将来的な経営管理委員会制度の導入に向けて、今回の改革以降も継続して協議を行います。

### 本議案の今後のスケジュール

時期	実施事項等	実施内容等
平成30年		
6月	○第4回通常総代会	○運営体制改革への取り組み承認
7月		具体的内容の策定・調整等 ・総代等との会議・意見集約 ・役員による改革案の検討・策定
8月		
9月		
10月(中～下旬)	○地区別総代説明会	○改革案の説明等
11月上旬	○臨時総代会	○運営体制改革の内容決議 (※定款変更を含む)
平成31年		
6月	○第5回通常総代会	○役員改選 ○新体制スタート

## 組合員の状況

### (1) 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		当 期 首	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末	
正組合員	個 人	64,865	2,677	2,473	65,069	
	法 人	農 事 組 合 法 人	196	14	1	209
		そ の 他 法 人	203	17	3	217
	計	65,264	2,708	2,477	65,495	
准組合員	個 人	165,484	3,578	4,780	164,282	
	農 業 協 同 組 合	0	0	0	0	
	農 事 組 合 法 人	24	0	3	21	
	そ の 他 の 団 体	1,889	17	38	1,868	
	計	167,397	3,595	4,821	166,171	
合 計		232,661	6,303	7,298	231,666	

### (2) 出資口数

(単位：口)

資格区分		当 期 首	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末	
正組合員	個 人	16,875,056	463,101	619,158	16,718,999	
	法 人	農 事 組 合 法 人	25,728	339	532	25,535
		そ の 他 法 人	33,335	1,378	515	34,198
	計	16,934,119	464,818	620,205	16,778,732	
准組合員	個 人	5,638,717	349,921	301,273	5,687,365	
	農 業 協 同 組 合	0	0	0	0	
	農 事 組 合 法 人	1,716	11	214	1,513	
	そ の 他 の 団 体	95,199	893	1,498	94,594	
	計	5,735,632	350,825	302,985	5,783,472	
処分未済持分		128,177	119,775	128,177	119,775	
合 計		22,797,928	935,418	1,051,367	22,681,979	

適要：(1)出資一口金額

1,000円

(2)当期末払込済出資総額 22,681,979,000円

## 財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区 分	項 目	平成28年度	平成29年度	
財 務	事 業 利 益	1,050	1,016	
	経 常 利 益	2,014	2,189	
	当 期 剰 余 金	1,295	609	
	総 資 産	1,104,465	1,092,634	
	純 資 産	77,982	77,986	
信用事業	貯 金	994,007	984,693	
	預 金	498,551	499,645	
	貸 出 金	308,072	299,671	
	有 価 証 券	国 債	82,394	80,375
		そ の 他	88,894	87,015
	共済事業	長 期 共 済 保 有 高	3,659,406	3,541,460
短 期 共 済 新 契 約 掛 金		10,267	10,184	
購買事業	購 買 品 供 給 高	34,092	34,014	
販売事業	販 売 品 販 売 ・ 取 扱 高	38,259	38,129	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 販売品販売高・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。

## 第4事業年度 剰余金処分

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,026,372,121
2. 剰余金処分量	1,346,744,329
(1)利益準備金	122,000,000
(2)任意積立金	1,000,000,000
農業振興積立金	100,000,000
農業災害積立金	100,000,000
教育研修充実積立金	100,000,000
信用事業システム開発積立金	200,000,000
BIS規制強化対応積立金	200,000,000
経営安定化積立金	150,000,000
施設等更新積立金	150,000,000
(3)出資配当金	224,744,329
3. 次期繰越剰余金	679,627,792

(注1) 出資配当金は年1.0%の割合です。

(注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額30,488千円と、地区本部業績還元のために繰越額200,000千円が含まれています。

# 平成29年度 主な事業活動と成果

## 販売事業

米穀は平成29年産の島根県における水稲の作況指数が102（前年104）となり、主食用予想収量は89,300トンで前年比2,000トンの減となりました。また、28年産米から導入した米の買取制度を29年産米も継続実施し、集荷数量は平成30年3月末現在で36,594トンとなり、出荷契約に対する集荷進度は92.4%、前年対比では97.9%となりました。

## 園芸

取引先をはじめ関係機関が一体となって取り組んだ結果、デラウェアは過去最高の単価となりました。また、平成28年度に整備した西条柿の冷蔵施設を拠点に、地区本部の枠を超えてあんぽ柿原料



## 畜産

を受け入れ、JAしまねの統一規格である「島根あんぽ」を中心に生産・販売拡大を行い生産者所得の向上に努めました。

和牛繁殖雌牛の増頭支援対策や繁殖農家の経営支援を目的とした県央地区畜産総合センター施設の整備による新たな預かり事業の開始、行政の支援により隠岐地区の家畜市場整備を進めました。また、肉牛の消費宣伝対策として新たなしまね和牛宣伝用ポスターの作成と枝肉の脂肪酸組成・食味分析を実施し、酪農家の経営支援を目的に酪農ヘルパー事業を開始しました。



## 資材

肥料・農薬・飼料について、水稲肥料・農薬の銘柄統一や値下げを進め、低価

## 信用

格での資材供給を行い、「農業者の所得増大」の実現に向けた取り組みに努めました。

農業所得増大応援キャンペーンなどにより、農業者の設備投資等を支援するとともに、子育て応援宣言によるローン金利優遇サービスや島根の農畜産物をPRする貯金キャンペーンを実施し、地域のくらしと農業を支援しました。



## 共済

共済事務センターの設置により事務処理の効率化、迅速化を図り、利用者満足度の維持・向上に努めるとともに、子育てフェスや子ども倶楽部等を通じた次世代対策を展開し、地域への「安心」「満足」の提供と信頼の獲得に取り組みました。

## くらしの活動

安心して暮らせる豊かな地域社会の実現を目指し、女性部や青年組織と連携した食と農を基軸とした活動、家の光の購読拡大運動をはじめとした教育文化活動、JA女子大学の開催や児童を対象とした食農教育などを通じた「生きがい、ふれあいの場づくり」、健康に対する意識向上と体力づくりの促進などに積極的に取り組みました。



# 平成30年度 事業方針

## 農業振興

### 方針

平成30年度は「農業戦略実践3カ年 営農計画」の最終年度となる節目の年であり、組合員とともに「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現につながる目標の達成に向けて取り組みます。

農政改革により平成30年産米から主食用米の生産調整は、農業再生協議会を中心とした体制で生産数量の目安提示を行うこととなり、JAとして複数年契約等の事前販売契約に基づいた主食用米の品種誘導や1・9mmふるい目への全面切り替え、粒厚肥大技術の普及により、島根米の品質向上・評価向上に努め、販売力の強化による生産者所得の向上を実現します。

生産調整による主食用米以外での水田利活用品目の普及が重要であることから、飼料用米の県内需給調整による安定取引の実現や園芸重点推進5品目への転換、集落放牧による和牛繁殖の拡大により農地の利活用促進をすすめます。

また、地域農業の担い手である認定農業者、集落営農、農業法人の運営、経営安定に向けた記帳代行やデータ提供による利便性向上と経営診断により経営の安定化対策や業務受託対策をすすめ、担い手とJAが一体となって地域農業の振興をすすめます。

### 重点事項

- ①「農業戦略実践3カ年営農計画」の実現
- ②平成30年産米以降の需要に応じた生産に向けた対応
- ③営農指導体制整備
- ④担い手支援
- ⑤農業経営管理支援
- ⑥労災保険加入支援
- ⑦JAしまね農業振興支援事業

### 全般

#### くらしの活動

くらしの活動では、「豊かでくらしやすい地域社会の実現」を目指して、女性部、青年組織をはじめ、組合員や地域住民の参加によるくらしの活動に取り組みます。取り組みに際しては、組合員アンケートの調査結果等を踏まえ、組合員の多様なニーズを把握するとともに、アクティブ・メンバーシップ（組合員が積極的にJAの事業や活動に参加すること）の確立を目指して、活動への参加機会の提供とともに、活動の質と参加者満足度の向上に努めます。

#### 販売事業

しまねブランド商品として市場や卸に頼らない県産農畜産物の販売の強化

に取り組むとともに、生産基盤の維持・拡大を図るため、「農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

#### 購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・TACと一体となって効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

また、組合員・地域住民の暮らしを支援し、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃費事業を積極的に取り組み、地域の活性化にも貢献するとともに、より一層のサービスの充実に努めます。

#### 信用事業

「利用者満足度向上から事業利用拡大への循環をつくり、島根の豊かな農業と活気ある地域を守るJAバンク」の実現のため、JAバンク自己改革「3本の柱」の完遂を目指します。

低経済成長やマイナスイナス金利継続に伴いJAを含む地域金融機関の運用環境が厳しさを増すなか、コスト削減を図りながら、農業所得増大と地域活性化

に積極的に取り組みます。

また、JAとして営農経済事業に全力投球できるよう、信用事業運営の効率化をすすめるとともに、地域に貢献する金融サービスを積極的に展開します。

- 「JAバンク自己改革」3本の柱」
- ①農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
  - ②信用事業運営の効率化
  - ③農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供

#### 共済事業

地域実態・ニーズをふまえたJA事業とJAくらしの活動の展開を図るため、共済事業では、組合員・利用者への「安心」「満足」の提供と信頼を獲得するため、事業実施体制のさらなる高度化及び平準化に取り組み、組合員・利用者はもとより、新規利用者拡大に向けた積極的な取り組みと、地域農業・地域社会への貢献を目的とした事業活動を展開します。

また、共済事務センターの機能発揮による事務の更なる統一化及び効率化を進めるとともに、支店担当者のスキルアップにより組合員・利用者サービスの向上に取り組みます。さらに自動車損害調査体制の再構築により組合員・利用者の満足度向上を図ります。

また「JAしまね共済事務センター」設置による事務の合理化及び効率化、自動車事故相談体制の充実強化を図り、「最良品質のサービス」提供を目指します。

# 功 労 者 表 彰

組合員の代表としてJAの発展に貢献された総代の皆様方のなかから、長きにわたりご尽力いただいた方々に、感謝と功績を讃え功労者表彰を行いました。

当日は各地区本部の代表者へ表彰を行いました。そのほかの、地区本部管内で受賞された皆様については、別ページをご覧ください。



各地区本部を代表して表彰を受けられた方々  
(左から竹田重一氏、安部敏樹氏、岡田一夫氏、朝日照男氏、佐々木菊雄氏、向山剛之氏、杉原定氏、石橋敏一氏、日高勝明氏、藤若早男氏、永井安行氏)



功労者を代表して  
あいさつする竹田重一氏

- 功 労 者 表 彰 代 表 者 名 簿**
- (地区本部名) (表彰者名)
- |   |   |   |   |   |   |    |    |   |   |   |         |
|---|---|---|---|---|---|----|----|---|---|---|---------|
| 西 | い | 島 | 石 | 斐 | 出 | 隠  | 隠  | 雲 | や | く | (地区本部名) |
| い | わ | 根 | 見 | 見 | 出 | 岐  | 岐  | す | す | に | (表彰者名)  |
| わ | み | お | お | 銀 | 川 | ど  | ど  | 南 | ぎ | び |         |
| み | 中 | お | 山 | 川 | 雲 | う  | う  | 崎 | き | き |         |
|   | 央 | ち | 川 | 雲 |   | せん | せん | 南 |   |   |         |
| 永 | 藤 | 日 | 石 | 杉 | 竹 | 向  | 佐  | 朝 | 岡 | 安 |         |
| 井 | 若 | 高 | 橋 | 原 | 田 | 山  | 々  | 日 | 田 | 部 |         |
| 安 | 早 | 勝 | 敏 | 重 | 剛 | 菊  | 照  | 一 | 敏 |   |         |
|   | 男 | 明 | 一 | 定 | 一 | 之  | 雄  | 男 | 夫 | 樹 |         |
|   | 行 | 男 | 明 | 一 | 定 | 一  | 之  | 雄 | 男 | 夫 |         |

## 第4回総代会 Q&A

### 質 問

担い手対策として、農業の魅力を発信したり、Uターン・Iターンを促進するなどのPR活動を、JAが率先して行う考えはないか。

### 回 答

新規就農に対しては、行政等と連携してPRを含めた取り組みを行い、毎年150人程度の就農に繋がっています。また、新規就農者が定着するよう、TACの巡回による経営支援などのサポートを行っています。

### 質 問

販売戦略室はどのような業務を担っているのか、各地区本部の実態を把握しているのか伺いたい。また「1円でも高く」販売するための具体的な戦略を伺いたい。

### 回 答

地区本部における営業のサポートを目的として、また、米穀・畜産・園芸の部門を跨いだ総合的な営業力の強化を目的として設置した部署となります。なお、立ち上がりと同時に、各地区本部で行われている販売方法などを調査・整理しています。

### 質 問

役員定数が削減となった際には、役員報酬や人件費などの費用面にどのような影響があるか伺いたい。

### 回 答

相応の影響が想定されますが、最終的な定数が決まっていない中ですので具体的な試算はお示しできない状況です。

### 質 問

- 経営管理委員会とはどのようなものなのか、また導入のメリットを伺いたい。  
運営体制の改革を進めることによって、本店へ権限が集約し、その結果地区本部の自主性や独自性が阻害されることを危惧する。
- 運営体制を改革するのであれば、総代の体制や総代会の在り方についても併せて検討してはどうか。

### 回 答

県1JAのうち4JAが経営管理委員会を設置している現状のなか、その仕組みがどういったものなのかを今後研究していくものだとご理解ください。現状の理事会制をベースに、当JAの地区本部制を踏まえて、JALまねとしての運営の在り方を検討していきます。

この他にも幅広くご意見をいただきました。

# ／ チャレンジ ／ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## 「農業者の所得増大」・ 「農業生産の拡大」への取組

### ● 農業振興支援事業

規模拡大や生産基盤の強化をはかる担い手への支援、新規就農者の育成確保、担い手の健康対策、園芸重点推進5品目の産地化、しまね和牛の増頭、島根米のレベルアップと差別化強化として1.9mmふるい目更新といった県域での戦略的な展開、地区本部の取り組みなどの農業生産の維持・拡大対策など、農家所得向上に向けた取り組みを展開しています。また、自然災害復興対策も実施しています。

支援事業を活用された組合員の皆様からは、「行政からの支援が受けられず困っていたが、支援事業により規模拡大が進められた」、「玄米の選別ふるい目を1.9mmふるい目に変えたことで玄米品質が良くなり1等米比率が拡大した」、「繁殖用雌牛価格が高騰しているが、JAからの支援で増頭が進められている」、「災害を受けたパイプハウスの再建ができ、営農活動が続けられる」といった声をいただいています。

### ● 重点5品目の推進

園芸重点推進5品目についても、島根ブランドの定着化、所得向上に向け販売力を強化するための取り組みを行い、栽培拡大に繋がっています。

作物名	取組内容
キャベツ	加工業務用向け栽培推進、水田の排水対策試験
たまねぎ	集落営農法人への作付推進、オール機械化体系に向け試験実証
ミニトマト	アンジェレの作型拡大試験実証
白ねぎ	点滴灌水システム・新品種・マルチ栽培といった新技術実証
アスパラガス	1年生栽培・高畝疎植栽培といった新技術実証、リース団地の実施

今後も、農業者の所得増大、農業生産の拡大に向け取り組みを強化していきます。





# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 隠岐郡隠岐の島町 田中 修司さん



田中修司さん（30歳）は、隠岐郡隠岐の島町都万で、繁殖牛30頭を母親と2人で飼育しています。

幼少期から実家で牛を飼育しており、その影響を受け、畜産業に携わるため島根県立農林大学校へ進学しました。その後、出雲市佐田町の(有)ちくさん緑化、隠岐の島町の(株)だんだん牧場で畜産の仕事をしていましたが、実家の畜産業の経営規模の拡大のため、跡を継ぐ目的で平成28年に新規で就農しました。

平成28年にJAしまね農業振興支援事業「魅力ある産地づくり支援事業：しまね和牛増頭支援メニュー」を活用して繁殖牛4頭を導入。平成29年にも同メニューで繁殖用牛舎等の建設を行うなど、年々経営規模の拡大を図っています。

今後、経営規模をさらに拡大するために、施設の拡充だけでなく大型機械の導入も進め、経営基盤の安定を図り、少なくとも繁殖牛50～60頭規模にすることが目標です。

隠岐の島町は、牛突きなど伝統文化でも牛との関わりが多い土地柄です。そんな昔ながらの自然・文化の残る隠岐の島を、畜産業を通して守っていきたいと思っています。



## 理事会情報（5月30日開催）

### 協議事項

- ① 株式会社JAアグリ島根株式譲受に伴う販売事業強化に向けた検討について
- ② 農産物検査業務規程の一部改正について
- ③ 平成28年産島根米「買取制度」総括について
- ④ 平成29年産島根米「買取制度」中間総括について
- ⑤ 葬祭会館利用料の新設および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
- ⑥ 監事監査規程の全部改正について
- ⑦ 組合と理事との取引（契約）の承認について
- ⑧ 島根県常例検査書の回答について
- ⑨ 株式会社JAアグリ島根への出資について
- ⑩ 平成29年度決算の承認について
- ⑪ 第4回通常総代会への附議議案について
- ⑫ 財務調整に関する取り扱いについて
- ⑬ 平成30年度に実施する業績還元を取り扱いについて
- ⑭ 購買システム整備の方針整理にかかるコンサル導入の検討結果について
- ⑮ 通常総代会にかかる「総代会参考書類」および「議決権行使書」の取り扱いについて
- ⑯ 常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑰ 職員就業規則および関連規程の一部改正について
- ⑱ 運営体制改革にかかる改革案（中とりまとめ）の主要項目と総代会附議議案について

（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）

## 雲南

### 奥出雲町肉用子牛共進会が開催

6月7日に仁多郡奥出雲町の仁多中央家畜集合所で平成30年度第1回奥出雲町肉用子牛共進会が開催され、八川支部の福田一三さん出品牛「あき」が特選賞首席に輝きました。

首席の「あき」は、体上や体高の良さと全体的な締りの良さが評価の決め手となり、2席には横田支部の藤原トミ子さん出品牛「みつはな4」、3席には三沢支部の内田勇さん出品牛「しらゆり」が選ばれました。

首席に輝いた福田さんは「食事や運動を気にかけてが、一番は親の良いところを受け継いだこと。いい結果が残せてよかった」と話し、勝田康則町長は「宮城全共では県代表26頭の内、奥出雲町から11頭が出品された。この経験は次回の鹿児島全共につながるはず。町としても最大限の支援をしていきたい」と同町のさらなる和牛振興への期待を述べました。



特選賞に輝いた「あき」と福田さん（右）、勝田町長

## くにびき

### 家庭婦人バレーボール大会で熱戦！ 津田クラブが2年ぶり5度目の栄冠に輝く

くにびき地区本部は6月3日、松江市総合体育館で「第12回JALしまね くにびきふるさとふれあいカップ家庭婦人バレーボール大会」を開きました。松江家庭婦人バレーボール連盟に所属する14チームが参戦し、津田クラブが優勝に輝きました。

大会は、スポーツを通じた社会貢献活動や管内チームの交流を目的として、毎年開催しています。

開会式では、田中鈴木副本部長が「練習の成果を発揮し、はつらつとしたプレーをしてください」と挨拶。雑賀クラブの川上直美さんが選手宣誓し、試合開始となりました。

試合は、予選から白熱した戦いが展開され、各チームは一進一退の攻防を繰り広げました。決勝では、昨年準優勝の津田クラブと、6年ぶりの優勝を狙う朝日クラブが激突。序盤から津田クラブが、21-14、21-9と圧倒し、2年ぶり5度目の栄冠を手にしました。



優勝した津田クラブのメンバー

## 隠岐

### 隠岐地区本部総代・ 運営委員合同視察研修会の実施

隠岐地区本部は、6月24日に開催された第4回通常総代会に総代・運営委員合同で出席した翌日、引き続いて視察研修会を実施しました。

研修会では、株式会社JAアグリ島根や斐川地区本部のグリーンセンターなどを訪問しました。

株式会社JAアグリ島根では、同社の概要、米・花き・青果物・食肉などの販売実績の説明後、実際に花き市場などを見学しました。また、斐川地区本部管内のグリーンセンターでは、平成7年にオープンした産直市場を見学し、地元で生産された野菜・果物・花き・加工品などの多くの農産品が並べられている、活気のある販売現場を視察することが出来ました。



## やすぎ

### いもイモ大作戦 始動！

やすぎ地区本部は安来市穂日島町の中海干拓地で毎年行っている、サツマイモの苗植え体験イベント「いもイモ★大作戦」を今年も開催しました。食農教育と地産地消の推進を図ることを目的に平成11年から毎年行われ、リピーターの方も多いイベントです。

6月3日には市内外から40家族、約130人が参加され、JAの営農指導員の指導のもと、一区画10本の「紅はるか」の苗を定植しました。また、サツマイモについてより知ってもらおうと、栽培管理のほか品種の特徴や苗の説明など詳しく掲載したさつまいも栽培マニュアルをJAの担当者が手作りで作成し、配布しました。

参加された親子からは「去年より子供が植えるのが上手になっていました」「暑くて大変だったけど、楽しかったです」との声が聞かれ、今後は収穫まで各自で除草作業などの管理をし、10月に収穫祭や重さを競うコンテストも行う予定です。



苗に優しく土をかける子供

## 斐川

### TACが行う食農実践教室

6月7日、斐川地区本部の担い手担当職員（通称：TAC）2名が、食農教育の一環として町内の出西保育園とあい川保育園を訪問し、49名の園児たちと枝豆「ゆかた娘」の種まきを行いました。はじめにTACが枝豆についての説明をした後、等間隔に印のついたロープを目印に指で穴をほり、一粒ずつ丁寧に種をまき、土をかけた後にたっぷり水をかけてあげました。園児たちは「穴の深さはこれくらいいいの?」「いつになったら食べられるの?」と質問しながら興味津々で作業に取り組んでいました。今後は園児たちが管理を行う予定で、毎日の水やりから土よせや草取りなどの作業を、当番を決めて行います。8月には収穫した枝豆を園で調理し、おやつとして味わうのを園児たちは楽しみにしています。



出西保育園の園児たち



あい川保育園の園児たち

## 隠岐 どうぜん

### 畜産共進会が開催

6月12日（火）隠岐島農業協同組合協議会が主催する「平成30年隠岐郡畜産共進会」が、知夫村仁夫里浜特設会場にて開催されました。

数日前より地元畜産農家の協力による会場準備を経て当日を迎えました。隠岐島各地区より1区（子牛の部）10頭・2区（若雌の部）15頭の計25頭が出品されました。審査の結果グランドチャンピオン牛には2区（若雌の部）首席のしげしげ号（高井芳江さん出品）が選ばれ、10月20日開催の島根県種畜共進会に出品されることとなります。

また長年にわたり畜産振興に尽力された、知夫村の金築輝雄さん、山本進さんに畜産功労賞、小西梅子さんに全国和牛登録協会登録事業功労者賞（島根県で2名）が授与されました。昼食には地元畜産婦人部の方が豚汁をふるまい、審査競技には沢山の人が積極的に参加するなど活気あふれる畜産共進会となりました。



## 石見銀山

### 女子大学で石見銀山見学

JALしまね石見銀山地区本部が運営する女性大学（JA女子大学石見銀山キャンパス）の8期生は、6月6日に大田市大森町の町並みを散策、石見銀山について学びました。

JALしまね石見銀山女性部員でもある稗田奈穂美さんをガイドに、大森町の町並みを歩きました。大森町は、江戸時代の武家屋敷や代官所跡、石見銀山で栄えた豪商・熊谷家住宅など、随所に並ぶ歴史的な建造物や文化財が当時の面影を残しており、どこか懐かしい雰囲気にも包まれています。

中国地方は5日より梅雨入りし、当日もあいにくの雨模様でしたが、受講生はガイドの話に熱心に耳を傾けながら、石見銀山の歴史について学びました。



ガイドから説明を受ける受講生

## 出雲

### JAしまね子会社起工式 大型水耕栽培施設を建設

JALいずもアグリ開発(株)は6月20日、出雲市神西沖町で大型水耕栽培施設の起工式を行いました。光、温度、湿度、二酸化炭素、培養液などを調節できる高度環境制御栽培施設を建設し、天候の影響が少ない環境で、リーフレタスを周年栽培します。

総事業費は約7億400万円で、国の産地パワーアップ事業から1/2の助成を受けました。年間販売高は1億4,000万円を計画しています。JALしまね出雲地区本部の石川寿樹本部長は「子会社であるアグリ開発を主体とした大事業。自己改革の柱である農業生産拡大のためには、新しい農業にも取り組む必要がある」と話しました。

起工式には県、市、全農、施工業者、JA役職員ら約30人が出席。同地区本部の副本部長も務めるアグリ開発の吉田博幸代表取締役は「出雲の将来のために、誰かが先駆けてやらなければならない事業。次世代を担う若手や地元企業などに波及させたい」とあいさつしました。



あいさつをする吉田代表取締役

## 西いわみ

### 第56回島根米品評会農林水産大臣賞受賞 農事組合法人豊郷

第57回農林水産祭参加の島根県農業振興協会主催第56回島根米品評会で、益田市横田町の農事組合法人「豊郷（とよさと）」（代表理事組合長北條義洋）が出品したうるち玄米品種「きぬむすめ」が、島根米総合の部において農林水産大臣賞を受賞しました。

「きぬむすめ」は、平成29年5月に、約38ヘクタールの管理水田のうち50アールを乾田直播により播種し、10月上旬に収穫したもので、出荷先の米検査場で粒張りや色つやが極めて優れている事に注目したJA検査員が出品を勧めました。

同法人北條代表によると、乾田直播は平成28年の先進地視察がきっかけで、手がけていた大豆栽培の作業や機械が乾田直播に応用できると考えたということです。

平成30年6月8日に島根県庁で伝達式があり、北條代表に表彰状が贈られました。

北條代表は「今回の受賞を励みにして研究を重ね、面積を拡大して得られたデータを今後の取り組みに活かしていきたい」と抱負を述べました。



## 島根おおち

### (株)スパーク山陰フェア [2018初夏]

広島県の地域密着型スーパー(株)スパークにおいて、島根県の青果物と特産品を揃えた山陰フェアが開催されました。当フェアは6月7日(木)～6月10日(日)の4日間、(株)スパーク15店舗で開催され、島根おおち地区本部からも職員が店頭立ち、地元産サニーレタス等の野菜を並べ、PRや販売を行い店頭は賑わいました。

島根おおち地区本部と(株)スパークは、島根おおち野菜ブランド「愛菜の郷」の出荷をはじめ、毎年11月から12月には管内の加工場で製造している杵つき餅の職員による実演販売、また出荷している農畜産物への理解と関心を高めたいと管内地産地の視察を実施するなど、30年以上の交流を続けています。

島根おおち地区本部では、県内外の多くの方に管内の農畜産物を知り、食べていただけるよう、積極的な宣伝活動を行ってまいります。



## 本店

### 関西地区でトップセールス！

6月9日に、出荷最盛期を迎えた「デラウェア」や「アムスメロン」などを売り込むトップセールスを、取引量が多い関西地区にて島根県と協力して行いました。当日は竹下組合長が藤原孝行副知事と、大阪市中央卸売市場の大阪中央青果を訪れ、デラウェアのキロ単価1,300円の達成に向け、売り場確保など販売促進を関係者に要請しています。

また、神戸市のショッピングセンターへ特設コーナーを設置し、県産のキャベツやトマト、シイタケなどとともに、島根の果実や野菜の鮮度、味の良さを買い物客にPRしました。特設コーナーでは、出雲農林高校の生徒さん達にもお手伝いいただき試食品を振る舞ったほか、農産加工品が当たる抽選会も行い、会場は大変賑わいました。



(島根県提供)

## いわみ中央

### 収穫を楽しみに！ さつまいも苗植え体験

JAしまねいわみ中央地区本部は、6月17日に浜田市上府町であぐりkids倶楽部の農業体験を行い親子16人が参加しました。

今回は、さつまいも苗(品種:紅あずま)200本を植えました。あぐりkids倶楽部は、1歳から小学校6年生までの子供を対象に、親子で農業体験をととして「農」を知ってもらうことを目的に立ちあげ、7年が経過した現在は67家族が加入しています。

この日も、JAの職員から植え方の話を聞き、畑には畝がたてられマルチを張ったところに、穴をあけて1本1本親子で楽しみながら植えていきました。最後に水やりをして終了です。参加者は「秋には大きな芋ができるといいな!収穫が楽しみ」と体験の感想を話していました。植えた芋は10月に収穫予定です。



## タテのカギ



- ①水着の痕がついたり皮がめくれたり
- ③学校の教室に並べます
- ⑥酒などを量る四角い容器
- ⑦ミノ、ハツ、センマイといえば
- ⑧全生徒中の男子生徒の——を計算で求めた
- ⑩お盆休みに帰る人もいます
- ⑭プールで習うことの一つ
- ⑯ビーチ——を広げて日陰をつくった
- ⑰一般的に縄より太め
- ⑱バットを持って1人でもできる練習
- ⑳釣りに使う透明な糸

## ヨコのカギ



- ①夏らしい黄色い花
- ②爪を削って整えるときに使います
- ③アサガオやヘチマが伸ばす物
- ④天気予報では雲のマークで表されることが多い天候
- ⑤コンパスだときれいに描けます
- ⑦サッカーの主審が吹きます
- ⑨舌で感じます
- ⑪ウミウシも実はこの仲間
- ⑫プラスの反対
- ⑬U A Eとも呼ばれる——首長国連邦
- ⑮卵を英語でいうと
- ⑯定期券を入れた——ケース
- ⑰あの2人はどうも——が合わないようだなあ

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6	8		16	19
2			13		
		9	10	17	E
	7			14	
3			11		20
4				15	18
5			12		A

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-0593 出雲市斐川町荘原2172-3  
JAしまね 斐川地区本部 組織広報課「クイズ」係  
平成30年8月5日（日）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「サヤインゲン」

サ	ヤ	ア	ジ	サ	イ
カ	ラ	オ	ケ	ハ	ン
ズ		イ	チ	イ	ン
キ	ノ	コ	デ	ジ	マ
	ミ	ミ	セ	ン	ド
ゲ	コ	ミ	イ	シ	カ
ク	ミ	ナ	リ		ヤ

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## 夏に向けてのからだ準備

今年も猛暑が予想され、体調管理に不安をお持ちではありませんか？今年こそスムーズに乗り越える為、早くから準備したいものです。

夏の暑さに負けない元気なからだを作るには、「バランスの良い食事」「適度な運動」「十分な睡眠」が大事とよく耳にします。簡単なポイントをあげますので、参考にしてみてください。

夏は、冷房にあたりたり、冷たい物の摂り過ぎで、案外からだ冷えてしまっている事が多いです。からだの冷えは、自律神経の乱れや、免疫力の低下に繋がるので、夏であっても温める事が大切です。食事のはじめに野菜たっぷりのスープや味噌汁をからだに入れたり、温かいお茶を飲んだりするだけでもずいぶん違います。食事も大切で、食べて消化する行為はエネルギーを作り出し、からだを温めます。特に体温の低い人は朝食を抜かないこと！3食の中で朝食は最も大きな熱を生み出します。体温を上げ代謝を良くする事で疲れにくく、胃腸の冷えが原因かもしれません。「温かい物」を摂るように心がけ、胃腸に負担をかけないようにしましょう。

食事の次は運動ですが、今まで運動習慣がないと「外は暑いし運動で汗を流すのは嫌だ」と躊躇する人も多いと思います。激しい運動ではなく、朝起きがけのウォーキングアップを行うことで、気持ち良く1日をスタートさせて、疲れにくくからだにやる効果があります。

目覚めに寝たまの状態で、1.両手を胸の前まで上げ、グーとパーを繰り返す要領で手の平を開いたり閉じたりする。2.次に頭の上まで両手をあげ、両手足をゆっくり伸ばす。最初は軽く、徐々に手足に力をいれる。3.両手を両脇にもどします。踵を突き出す動きと、つま先を伸ばす動きを交互に数回繰り返す。4.膝を両手で胸の前で抱えるように引き寄せゴロゴロとする。このようにしてゆっくりエンジンをかけ、からだを温めながら目覚めさせてはいかがでしょうか。少しづつ取り入れてからだを動かすきっかけになればと思います。

そして睡眠。この季節にかかわらず、なかなか寝付けないといった方は多いと思います。入浴や温かい飲み物でからだを温めたり、アロマを焚いたり、照明を好みに変えたり、本や音楽で心を落ち着かせたりと、安眠方法については三者三様ですが、共通する点はリラクゼーションできる状況を作ることです。また、日中に明るい光をたくさん浴びることをお勧めします。明るい光は、睡眠を促進するホルモン（メラトニン）が作られ、より良い睡眠に近づくことができます。明るい光なら自然光だけでなく、どんなものでも影響があり、室内の照明も含まれます。

何かヒントになりましたでしょうか？さあ、暑い夏に向かおう！

# 斐川地区本部総代説明会

平成30年6月17日(日)に斐川地区本部総代説明会を開催いたしました。

斐川地区本部の総代の皆様から頂きました主なご意見・ご質問に対する回答をご報告いたします。

## 斐川地区本部総代説明会

平成30年6月17日(日)午前9時  
JAしまね斐川地区本部4階大ホール

### 質問・意見・要望等

#### Q 営農指導事業支出の内訳について

**A** 営農指導事業について全体では8億円強となっているうち農業振興支援事業に3億7千万円と他は各地区本部で活用されているものです。

#### 要望 業績還元金の活用方法を幅広く活用

できるものにして欲しい

**Q** 地区本部ごとの事業計画、損益計算書を記載してほしい

**A** 地区本部別の事業計画・損益計算書の記載については、今後検討いたします。

#### Q 定款の一部変更で会計監査人の選任

方法について

**A** 監事が選任します。

#### Q 今後の監査方法について

**A** 会社法監査に準拠した会計監査を受ける必要があります。

#### Q 監事の経営責任について

**A** 農協法に理事の順守義務範囲の記載があり、常勤理事について責任の記載があります。非常勤理事についても理事会にて承認をとっていますので、理事全員に責任があります。監事についても職務を負うということですので、第三者に対しては理事も監事も連帯して責任を負うこととなります。

**Q** いわみ中央地区本部管内の葬祭事業子会社設立及び出資について

**A** 当該地区本部として葬祭事業の提携を行ってきましたが、会社の廃業が検討さ

れJAしまねとして業務を引き継ぐにあたり、将来の事業収支について検討し運営できると判断しました。

#### Q 役員減少を伴う運営体制改革の取り組みについて

**A** JAしまねでは、厳しさを増す諸情勢のなかで、事業改革を最重要課題として取り組むとともに、理事会運営や役員体制をはじめとする運営体制改革に取り組みたいと考えています。スピード感を持った総合的な改革をすすめて行くために、平成31年6月通常総代会での役員改選以降の新体制を目指し、11月に臨時総代会を計画し決定するものとし運営体制改革の骨子として総代会にて提案させていただきますが、継続的に検証・協議していきます。

**Q** 総代会資料の作成と総代への配布を早くして欲しい

**A** 出来るだけ早く送付します。

**Q** 「自己改革」と言われるが組合員、地域住民への浸透力が弱いので、広報活動に力を入れてほしい

**A** 組合員目線での検討を行い職員一同で実行をめざします。

**Q** 組合員アンケートを実施しながら結果が公表されていない事について

**A** アンケート結果については、まとまり次第開示いたします。

**Q** 貸借対照表の信用事業科目である「その他の負債」の内訳について

**A** 「貸付留保金」が主な金額となっております。

**Q** 新たな課題、更に継続した取り組みが必要な項目について

**A** 課題としては、農業従事者高齢化、担い手不足、米政策改革の対応、農地の集積率が80%となった現在、農業を通じた地域との関わり、地域活動が減少してきたことなどです。

**Q** 肥料・農薬の統一によるコスト削減について

**A** 肥料・農薬については、斐川地区本部で使用をすすめているもの、そうでない

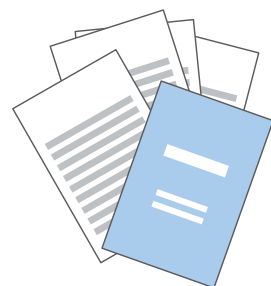
ものがありますが、本店と協議を進めながらコスト削減を図ります。

**Q** グリーンセンターの組合員利用について

**A** 29年度グリーンセンター供給高6億2700万円であり、内組合員利用高は4億4100万円となっております。全体の70%であります。

**Q** 営農経済本店(旧全農)駐車場敷地の有効利用について

**A** 今後、組合員の皆様の役に立つよう検討を行います。



# 水稲

きめむすめの穂肥時期となります。田植時期によつて穂肥時期が異なります。必ず葉色・幼穂長を確認してから穂肥を行います。

## ◆きめむすめの穂肥施用

### ●1回目の穂肥時期

幼穂長が5mm程度(出穂20日前)

### ●2回目の穂肥時期

1回目の7～10日後

## 穂肥基準施用量

### ○肥料名 燐加安403

葉色 (カラスケール)	1回目の穂肥	2回目の穂肥
4.0未満	15kg	15kg
4.0以上5.0未満	10kg	15kg
5.0以上5.5未満	無施用	※10kg
5.5以上	無施用	※無施用

※2回目の穂肥施用時に葉色が薄い(4.5以下)であれば15kg施用してください。

※きめむすめ特別栽培米の場合、「げんき」を施用してください。

### ●基肥一発肥料の場合

基肥一発肥料(ツバメコートSLH20)を使用し、7月下旬～8月上旬にかけて葉色がさめた場合は燐加安403を10kg/10a施肥してください。

## ◆穂揃い期防除

近年、各品種ともに着色粒(カメムシ)による等級格下げが目立つようになりました。カメムシによる吸汁は乳熟期(出穂後2週間位、指で粉をつぶすと白いデンプン液が出る)頃に集中しますので穂揃い期に確実に仕上げ防除を行ってください。

### 防除時期：穂揃い期

(圃場全体の8～9割程度出揃った頃)

#### 〈粒剤〉 スターフル粒剤

.....3kg

#### 〈液剤〉 スターフル液剤10

.....1,000倍液を60～150ℓ

#### 〈粉剤〉 スターフル粉剤DL

.....3kg

#### 〈省力〉 スターフル豆つぶ

.....250g～500g

※「つや姫」・「きめむすめ特別栽培米」は右記の農薬以外使用できません。(特別栽培米基準)

詳しくは30年産水稲現地指導会(2回目)資料をご覧ください。

## ●稲こうじ病

### 発病の条件

- ・前年多発した圃場の土壌中の菌密度が高いこと
- ・生育後半の窒素が多いとき
- ・出穂前20日間に低温多雨の気象条件のとき

## 稲こうじ病防除薬剤

薬剤名	使用時期(目安)	10a当りの使用量
Zボルドー粉剤DL	出穂15日前頃	3～4kg
ドイツボルドーA	出穂15日前頃	2000倍液を60～150ℓ
モンガリット粒剤	出穂20日前頃	3～4kg

※稲こうじ病は黒い菌核が発生してからの薬剤の効果はありません。

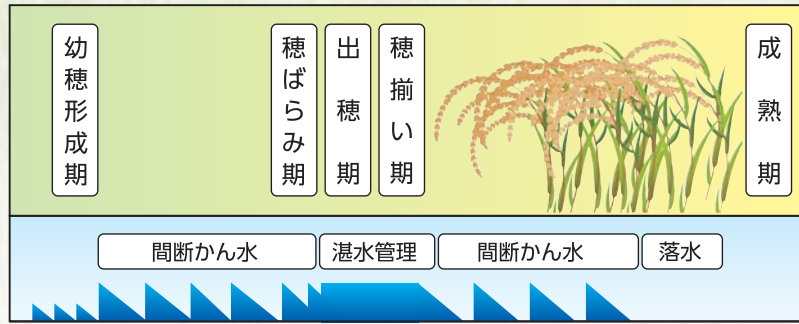
※稲こうじ病は防除適期が限られていて、早く散布しても遅すぎても効果が劣ります。

**粉剤・液剤は出穂10～20日前、粒剤は出穂2～3週間前に散布する。**

※銅剤(Zボルドー粉剤DL・ドイツボルドーA)を使用する場合は、出穂期以降は稲に葉害を生じやすいため、出穂10日前以降の使用は避けること。



◆今後の水管理



【水管理イメージ】

○穂揃い期以降は、間断かん水を行いましょ。間断かん水の期間は出穂後25〜30日は必要です。収穫に近づくにつれて、かん水の回数を減らし、収穫に備えて土壌を少しずつ固めていしましょ。

○近年収穫作業を考慮し必要以上に落水時期が早まっています。早期に完全落水すると収量・品質低下に繋がりますので、落水の時期は収穫の7日前を基本としましょ。

○中干し後は、出穂期まで間断かん水を継続し、新鮮な水の入替えやガス抜きを行って根の活性化を促しましょ。

○出穂期から穂揃い期は最も水が必要な時期のため湛水管理を行いましょ。

○出穂期から穂揃い期に強風や、フェーン現象が心配される場合は深めに水をはり、稲体を守りましょ。

30年産水稻生産日誌用紙(OCRカード)の提出について

生産委員さんを通じて、生産者の皆様へ品種ごとに30年産水稻生産日誌用紙を配布いたします。記入例を参考にして、**期日厳守**でご提出頂きますようお願いします。

○OCRカードは、**1品種1枚の提出**です。

※ほ場が複数ある場合は農薬を一番多く使用したほ場についてご記入下さい。

○OCRカードは**折り曲げず保管し、必ずエンピツで記入**ください。

○OCRカードの提出期日

- 1、ハナエチゼン **【きいろ】**  
ヒメノモチ **【グレー】**

**8月3日(金)**

- 2、コシヒカリ **【あ お】**  
つや姫 **【ピンク】**  
ココノエモチ **【グレー】**

**8月13日(月)**

- 3、きぬむすめ **【オレンジ】**  
(きぬむすめ特別栽培米は**ムラサキ**)  
ミコトモチ **【グレー】**

**9月3日(月)**

・各支店(荘原・出西・伊波野・出東)または宮農総合センターに設置している**生産日誌回収ポスト**に提出して下さい。

・お米をJAに出荷される方は**必ず期限厳守のうえ提出**して下さい。

※提出されない場合は、「JA米」として取り扱われません。

※出荷名義人の履歴が必要となります。作業委託(一部または全部)の場合も委託者に作業内容を確認のうえ、ご記入ください。

・農薬使用が正しくない場合(使用時期・使用量・希釈倍率は、出荷をお断りさせていただきます)ので、農薬は正しく使用して下さい。



資材課

お問い合わせ 資材課 TEL 73-9619  
 配送センター TEL 73-9628

# 農薬空き容器 プラスチックの 有料回収を実施します

- 回収日時  
平成30年7月31日(火) 午前9時～11時
- 回収場所  
JAしまね 斐川地区本部  
出東倉庫前駐車場



**注意!**

容器を必ず洗浄し、透明な袋にプラスチック・ビン・缶を分別してお持ち下さい。また容器のフタは外して袋に入れて来て下さい。

洗浄していない場合は、業者が引き取りませんので十分注意して下さい。

また、ラウンドアップマックスロード 200L の空き容器につきましては無料で回収いたします。その際も必ず容器の洗浄をお願いいたします。

また、持込みの際には、車両のドア両側に産業廃棄物運搬車表示板を張り付けることが義務付けられています。(表示板がない場合は回収できません)

詳しくは、今月のしまねびより折込みをご覧ください。

廃棄農薬の有料回収は、年明け1月を予定しております。

営農第三課

お問い合わせ TEL 73-9082  
FAX 73-9074

## 出雲市斐川町次世代農業研究会の設立



国際化の進展、人口減少、少子・高齢化の進行、米政策の転換、コメ消費の減少など、地域農業を取り巻く情勢が大きく様変わりをしてきている中で、担い手農家による農地集積率が80%を超えた本町において、未来志向型の営農体系を農業者・関係者が知恵を出し合い、実践して行くため、出雲市斐川町次世代農業研究会を設立しました。

研究会では、研究会が主体となって、全国各地で取り組まれている先進事例の調査、研究、実証に取り組むとともに、指導機関や研究機関とも連携をし、管内農家への技術導入および管内担い手農家への情報発信にも取り組みます。

### 30年産斐川ぶどう集荷所開所式

6月8日、斐川町ぶどう生産組合は斐川地区本部の中央集荷所で30年産の斐川ぶどう集荷所開所式を行いました。今年からは年初からの低温による影響に加え、加温用の重油の高騰に伴い厳しい生産環境でした。斐川ぶどうの初出荷は昨年より5日遅い出荷となりましたが、粒張りが良く、品質の良いものとなりました。同生産組合の矢野恵司組合長は「雪害によるダメージは大きかったが、発芽そろいは昨年と比較すると良好であった。これからは梅雨に入るので、体調に留意し、劣化に注意しながら品質の良いぶどうを出荷していただきたい」と挨拶しました。また、同生産組合から日頃支援をいただいている出雲市役所斐川支所とJAしまね斐川地区本部へ斐川産デラウェアが贈られました。



斐川産のぶどうが贈られました

### 癒しの花壇に花苗を

6月22日、斐川女性部出東支部では出東支店入り口にある花壇「癒しの花壇」に花の苗植えを行いました。事前に増原博子支部長や職員の協力で肥料を混ぜて土を耕し、目印をつけたところに、参加した女性部員9名と支店職員2名が「ポーチュラカ」70本と「ガザニア」30本の苗をバランスよく植えていきました。増原支部長は「毎年地域の方々の協力をいただいているこの活動を楽しみ続けることができたいです。支店に訪れる多くの方々に見ていただきたいです」と話されました。今回植えた苗は、猛暑に負けない夏の花として7月から9月にかけて見ごろを迎え、癒しの花壇を彩ります。ご来店の際には是非ご覧下さい。



### ムスイ鍋講習でゴキブリ団子作り

6月28日、斐川地区本部生活課は伊波野支店で、無水鍋を販売するHALMスイの担当者が講師を務め、ゴキブリ団子作り講習会を開きました。参加者は、ミキサーにかけたタマネギを、強力粉、ホウ酸、砂糖を合わせたビニール袋に入れ、牛乳を適量加えて、耳たぶ程の弾力になるまでしっかりとこねて団子の生地を作りました。手を汚さず、洗い物も少なく効率の良い方法に参加者は驚き「家でも簡単に作れそう、トイレや台所に置いてゴキブリを全滅させたい」と効果を期待していました。また講習会の後では、ムスイ鍋を使った料理の、かぼちゃの甘煮や鳥胸肉の南蛮漬けなど4品を完成させ参加者全員で試食を行いました。



ゴキブリ団子の生地を作る様子



ムスイ鍋を使った料理講習会

# 介護福祉だより

お問い合わせ 介護センター ☎73-9635 デイサービスセンターつつじ園 ☎73-7314

## デイサービスセンターつつじ園



つつじ園では、天気の良い日はドライブに出掛けています。六月のある日、出雲大社方

面へ出掛けました。車窓から出雲大社を拝み、JRの旧大社駅で降りました。昔ながらの懐かしい雰囲気の中を歩いたり、外の線路には汽車「D51」(デゴイチ)が展示してあり、近くで見ることができました。正月は出雲大社の参拝者でごった返していた、この旧大社駅の昔の風景が目に見え、昔話に花が咲き、皆様とても喜んでくださいました。



グリーンカーテンにします。収穫が待ち遠しく、利用者の方々と大切に育てたいと思います。

今年も、つつじ園の畑には夏野菜を植えました。ミニトマト・きゅうり・ひとくちメロン。プランターにはゴーヤを植えて

## 我が子自慢・孫自慢



深津

光莉ちゃん(1歳) (右)  
七菜ちゃん(2歳) (左)

ケンカするほど仲が良い！  
2人ともたくさん食べて遊んで大きくなってね♡

投稿者 出西地区 深津 直也さん

## 大募集!! 「我が子自慢・孫自慢」

あなたの撮った写真を掲載してみませんか？  
プロ・アマ問いません。



応募先

JALまね斐川地区本部 組織広報課  
〒699-0593 出雲市斐川町荘原2172-3番地  
☎73-9605 Eメール:kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp  
※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募して下さい。

しました。福留ハムは大正8年の創業で来年100周年を迎えられるとの事です。瀬戸内海を一望できるグラウンドプリンスホテル広島島の23階でおいしいランチを頂き、筆の里工房へ向かいました。伝統工芸士の筆作りを見学できる所もあり、細かな作業に驚かされました。売店には書筆、画筆、化粧筆が沢山あり触ってみることができました。肌ざわりが良くやっぱり熊の筆は違うなあと実感しました。

天候も良く部員同士の親睦も図れ有意義な研修となりました。



\*視察研修で親睦を深める



女性の元気でいきいきJA



6月26日に福留ハム広島工場と筆の里工房へ視察研修に出かけ、42名の参加がありました。福留ハムではワインナーが賜詰めされ、加熱後、包装・検査され、箱詰めされるまでの工程を見学しました。見学が終わった後には、国際食品コンテストで金メダルを取った焼きたてのワインナーを試食させて頂きました。

JA 女性部 活動予定

7月25日(水)	ひまわりグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:00～
7月26日(木)	書道グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30～
8月 6日(月)	絵てがみグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	13:30～
8月 8日(水)	いきいきグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	10:00～
8月20日(月)	パッチワークグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30～
8月30日(木)	手芸グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:00～

新規加入 大歓迎!!  
待っちゃ～よ!

作品募集!!

「第40回みどりをまもる小学生作文コンクール」に応募してみませんか。

農業や自然に関係のあることなら何でもかまいません。※対象者 小学生

◎応募者には記念品があります 詳しい内容については、JAしまね斐川地区本部ホームページをご覧ください。

JAひかわ女性大学

JA HIKAWA Women College



参加者募集

興味のある方集まれ!! (各テーマとも定員あり)



体験してみよう  
キャンドル作り

日時：平成30年8月9日(木) 9:30～12:00  
場所：ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ  
内容：蝋シートを使いオリジナルのキャンドルを作ります。  
参加費：1,000円 申込み締切り/8月1日(水)

家の光を教科書に  
料理教室

日時：平成30年9月13日(木) 9:30～12:00  
場所：ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ  
内容：家の光に掲載されている料理を作ります。調味料も特別なものを使用せず作れます。  
参加費：500円 申込み締切り/9月5日(水)

\* おおむね50歳までの女性を対象とさせていただきます。

\* JAしまね斐川地区本部管内在住もしくは勤務されている方 ※参加人数が少ない場合は中止することがあります。詳しいお問合せ、申込みは、組織広報課 (TEL 73-9605) まで

# ウィル給油所で愛車をピカピカに

親子で洗車・仲良し家族

ご利用者の  
声を  
聞きました



私は洗車と言えは“ウィル”です。以前から利用していましたが、洗車機が2台になり、吹き上げ場も広々として屋根もあり日中の日射しの強い日でも快適に利用することができます。備品も拭き心地の良いタオルが常備してありとても喜んでます。洗車機は、傷を心配していましたが全然大丈夫でした。今後とも利用していきたいと思っています。



30代 男性

充実の  
タッチアップ  
コーナー

7台  
利用可能

直射日光や雨風を気にすることなく吹上が出来、夜間のご利用も快適です。



石油課 課長 樋野



5分間  
100円!

バキューム掃除機  
3台設置



無料!

洗車後の拭き上げ  
マイクロファイバー  
クロス設置



無料

エアタワー2台設置



無料

マット洗浄機1台設置



無料

マットたたき7台

# エネファームで エネルギーを使う家からつくる家へ



毎月光熱費が負担で  
困ってしまうわ

あら!うちは**エネファーム**にしたら  
電気代がグーンと安くなったわよ



**エネファーム**って何?



**エネファーム**はね  
ガスを使って自宅で**発電**してくれるの!  
しかも、発電のときの熱でお湯まで沸かしてくれるのよ



それにCO<sub>2</sub>の削減にもなるから  
今なら補助金も出るのよ!



すてき!  
もっと詳しく知りたいわ!

今すぐ**ガスセンター**に相談しましょう!  
光熱費のシミュレートまでしてくれるわよ!

お問い合わせ

JALまね斐川地区本部  
ガス住宅課  
☎0853-72-3304

お気軽に  
どうぞ!



青戸



勝部

よい食工房から

TEL 73-9186

## よい食工房特売会

**とき** 7月25日(水)・26日(木)  
9:00~15:00



**ところ** グリーンセンター正面玄関前

日頃のご愛顧に感謝し特別価格を設定し、  
各種商品の特売会を開催します。

当日  
「おさいふカード」  
をご持参の方に、  
ご来店ポイント(5P)  
を進呈します!

グリーンセンターから

TEL 73-9070

## 野菜等出荷者協議会新規会員説明会

**とき** 平成30年7月25日(水) 14:00~

**ところ** JA斐川地区本部 営農総合センター

**内容** ・出荷者協議会の会員になるためには  
・活動内容についての説明

※会員資格は男女問いません

皆さんお気軽に  
ご参加ください!!



ご自宅でできた自慢の野菜・花・果物などを、自分のペースで出したい時に出しながら、仲間と楽しく元気に活動しています!

## 出荷者協議会総会を開催

5月31日、野菜等出荷者協議会の第24回通常総会が営農総合センターで行われ、会員112名が出席し、29年度事業報告と30年度の事業計画が全会一致で承認されました。総会の中で、29年度の優積者表彰が行われ、永年出荷を続けてこられた小松原秀子さんに表彰状と記念品が贈られました。また、今年度は役員改選が行われ新会長に出東地区の福間美智子さんが就任されました。副会長には荘原地区の木村遵子さんと久木地区の遠藤芳香さんがそれぞれ就任されました。

第24回 野菜等出荷者協議会通常



三菱UFJニコス  
ギフト商品券の  
取扱いを始めました!



贈り物やお祝  
お返し等に  
いかがですか?  
お気軽に酒コーナー  
までお声掛け下さい。



資金課から

TEL 73-9609

## 年金個別相談会のお知らせ

年金について疑問・質問はありませんか！

大切な年金です！これから年金をお受取りの方、すでに年金をお受取りの方是非ともお越し下さい。



- ☆私の年金はいつからもらえるの？
- ☆年金額は増やすことができるの？
- ☆加給年金ってなに？もらえるのはどんなとき？
- ☆障害年金・遺族年金について聞いてみたい など

### ご持参いただきたいもの

- ねんきん定期便
- 年金請求書
  - ※日本年金機構から送付された方
- 年金手帳(ご本人、配偶者)
- 年金証書(ご本人、配偶者)
  - ※すでに受給しておられる方
- 雇用保険被保険者証
- 印鑑
- 厚生年金基金加入員証
  - ※加入したことがある方

**日時場所 平成30年8月7日(火)**

13:30~16:00 出西支店

17:00~19:00 斐川地区本部営農総合センター

お問い合わせ・ご予約先 資金課 TEL 73-9609

当日はセミナー形式ではなく、個別相談形式で行っています。ご予約をいただきますとご希望の時間帯にて相談をお受けできます。またJAでお取引のない方もぜひお越しください。当日はささやかなプレゼントをご用意しております。

## 現金自動化機器(ATM)稼働休止について

この度、斐川支店に新現金自動化機器(ATM)を設置することになりました。新ATM設置にあたり、事前の作業が必要となります。その作業のためATMを一時休止させていただきますので、お知らせ致します。

なお、他の斐川地区本部内ATMにつきましては、下記日時は平常通り稼働しておりますのでそちらのATMをご利用下さい。

大変ご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

稼働休止日・休止時間 (斐川支店)・平成30年8月8日(水) 8:45~14:00

自動車工場から

## 今月の特選車

TEL 73-9627

### ダイハツ ハイゼットトラック 〈垂直式テールリフト〉

- 初度登録 H18年2月
- 走行キロ 100,100km
- 車体色 ホワイト
- ミッション MT
- 4WD エアコン パウステラジオ



車検整備付

車両本体価格 **738,000**円 (税込) (諸費用別)

担当 山根、中浜、古瀬



旅行センターから

TEL 73-9625

平成30年度 JAしまね斐川地区本部年金受給者日帰り旅行

# 銀河ランチクルーズと ジ・アウトレット広島観光

日帰り



銀河ランチクルーズ  
(お魚コース)

旅行実施日

平成30年9月22日(土)

旅行代金

(年金振込者  
予約者会員)

16,800円  
(13,800円)

※この旅行は年金受給者以外の方をご参加いただけます。  
※旅行代金には諸税・サービス料が含まれております。

申込金 3,000円 (旅行代金に充当)

添乗員 同行いたします。

食事条件 朝食0回、昼食1回、夕食0回

募集人員 80名 (最少催行人員35名)

申込締切日 平成30年8月24日(金) ※但し満員になり次第、締切ります。

貸切バス会社:はつみ交通又は同等クラス

※料理はイメージです。昼食はお魚のコース料理になります。

行 程【○入場観光、▲買い物】		食事
出発 JALしまね斐川地区本部各支店	休憩 道の駅たかの	
8:15~8:45		
銀河ランチクルーズ(お魚コース)		
広島港		
11:30/12:00出航	14:30着/14:45	
お買い物(4月27日オープン) ▲ジ・アウトレット広島		
休憩 道の駅たかの	到着 JALしまね斐川地区本部各支店	
	18:50~19:20	

※日改めで集合・解散地(および時刻)をお知らせ致します。

※写真はイメージです。ご了承下さい。

旅行条件(要約・国内) ※詳しく旅行条件を印刷した冊子をお渡ししますので、事前に確認のうえお申込みください。  
当レゾの旅行は次の条件に基づきます。  
●募集企業旅行契約 この旅行は株式会社(以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加するお客様は当社と株式会社(以下「旅行契約」といいます。)を結ぶことになります。  
また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡りする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終旅行日程表と称する詳細書面及び当社旅行契約募集企業企画旅行契約の部により、なります。  
●旅行代金は旅行サービス利用権限に加入していただきます。詳しくは、弊社社員へご確認ください。

取 消 日	取 消 料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって21日前まで	無 料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって20日~8日前まで	旅行代金の 30%
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって7日~2日前まで	旅行代金の 40%
旅行開始日の前日	旅行代金の 50%
旅行開始当日	旅行代金の 100%
旅行開始後・無連絡不参加	旅行代金の 100%

●食料 輸送機関のスケジュール、乗客条件、その他不可抗力による事由又運送、料金の規定により旅行日程旅行代金を変更する場合があります。  
●乗員事項 天災地災、暴動、暴走、宿泊機関が事故保証しそは火災のために発生する旅行日程の変更もしくは中止、遅延、乗客、乗務員、目的地の治安不安定による乗客の損害を被るおそれがある場合は乗客の責任を負いません。  
※このレゾのレゾの日数及び旅行代金は平成30年9月1日現在を基準として、います。  
※情報の状況によっては、当時の手配内容に含まれていない特別取組、追加が必要になる可能性があります。詳細は、「旅行契約条件説明書」の(3.お申込み条件)を参照のうえ、特別取組・追加が必要となる可能性がある方は、即相談させていただきますので、必ずお申し込みください。

旅行企画・実施

NOKYO TOURIST CORPORATION  
旅行業公正取引  
協 会 会 員  
一般社団法人日本旅行業協会 正会員  
旅行業登録番号:第3939号  
NOKYO 農協観光  
株式会社 農協観光  
出雲営業支店 TEL 0853-21-3305  
〒683-0001 出雲市宇部町87(ラピタ支店2F) 総合旅行業務取扱管理者/ 渡部 一史

旅行のお問い合わせ・お申込み  
(株)農協観光代理業

JALしまね斐川旅行センター  
【Tel:0853-73-9625】  
島根県出雲市斐川町庄原2172-3  
島根県知事登録旅行業者代理業第17号  
総合旅行業務取扱管理者:古川 由美子

JA事業に関するお問い合わせ

JALしまね斐川地区本部

庄原支店 出雲支店  
伊波野支店 斐川中部支店  
新川中央店 出雲支店

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明に不十分な点があれば、ご連絡なく上記の取扱管理者にお尋ねください。

## 平成30年度 新入職員紹介

今年入組した斐川地区本部配属の新人職員です。意気込みを色紙に書きました。組合員の皆様に親しみを持ってもらえるように頑張ります。よろしくお願いします。



農機課



もりやま かい  
**森山 快**

一つ一つの出会いと、その繋がりを大切にして仕事に取り組んでいきます。

斐川中部支店



はら こと  
**原 琴乃**

若さと、笑顔で斐川を盛り上げます!

### 斐川地区本部運営委員会情報 6月12日開催

- (1) 報告事項
- ①平成29年産米販売進捗について
  - ②貯金・貸出金実績について(平成30年5月末)
  - ③第4回通常総代会資料及び斐川地区本部補足版の説明について

### 斐川地区本部役員会情報 6月12日開催

- JAしまね理事会協議・報告事項
- (1) 報告事項
- ①子会社における平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について
- 斐川地区本部役員会協議・報告事項
- (1) 報告事項
- ①平成30年5月末貯金・貸出金実績について
  - ②今週の金利について
  - ③斐川地区本部総代説明会の開催について
  - ④第4回通常総代会当日の対応について
  - ⑤総代会資料・斐川地区本部補足版資料について

### 斐川地区本部 功労者表彰対象者

須田 均 (斐川町荘原)	杉原 定 (斐川町富村)
小島 恭一 (斐川町荘原)	嘉藤 義元 (斐川町上直江)
岡田正一郎 (斐川町神庭)	高野 章 (斐川町直江)
伊藤 裕 (斐川町三絡)	藤江 明男 (斐川町美南)
杉原 正己 (斐川町神氷)	持田 忠 (斐川町沖洲)
池田 勉 (斐川町求院)	古川 久光 (斐川町黒目)
遠藤 善夫 (斐川町併川)	[敬称略]

※表彰対象基準について…平成29年9月総代選挙改選により退任された総代のうち「3期(9年)」以上務められた退任総代を対象とする。(平成30年2月総務専門委員会)



6/24に開催されました通常総代会において、JA功労者表彰が執り行われ、斐川地区本部からは杉原定様が代表としてご出席されました。

## 「ひかわ女の夏まつり」開催

日時 8月8日(水) 19:00~

場所 斐川文化会館

申込み・問い合わせ先

アグリレディスネットワーク・ヒロイン (代表 青木) ☎72-0052



組織広報課から

TEL 73-9605

参加者  
募集!!

夏休み

# ちやぐりんフェスタ

**とき** 平成30年 8月1日 **水** 午前9時～午後2時

**ところ** ひかわあぐりキッチンふあみーゆ (別館1階)

**内容** ★工 作……防災ブレスレット  
★クッキング…おにぎり、ごろごろ肉じゃが  
夏野菜のカレースープ  
ころころフルーツ白玉

**対象者** 小学1年生～6年生  
※1,2年生は保護者同伴でお願いします

**募集人数** 20名 **参加費** 300円  
(ちやぐりん購読者は無料)

**申込み締め切り** 7月27日(金)までに組織広報課までご連絡下さい。  
TEL 73-9605 FAX 73-9623

夏休みの  
楽しい出作りを  
しませんか!



夏休み

## 作品大募集!!

● 各種コンクールに応募してみませんか!! ●

JAグループでは、**絵画・ポスター・  
作文・書道**の作品を募集しています。

町内の小学校・中学校に向けて、「夏休みの課題」として取り組んでもらえるようご案内しています。応募者の皆さんには参加賞もありますので、学校を通じぜひ応募ください。



「募集要領」など詳しい内容については、JAしまね斐川地区本部ホームページをご覧ください。



# タマネギ

## のまきどきと 上手な苗作り

板木技術士事務所 ● 板木利隆

タマネギはあまり早くまき過ぎると冬に入る前に大きく育ち過ぎ、低温に感応してとう立ちする 경우가多く、失敗しがちです。適正なまきどきは早生種9月上旬、中生種9月15日前後、晩生種9月20日ごろです。

タマネギは土壌の酸性に弱い(最適pHは6.3~7.8)ので、苗床の予定地は早めに石灰を施し、20cmぐらいの深さによく耕しておきます。

苗床は幅80~100cm、高さ15~20cm(低温地では幅を狭く、高さを高くする)とし、あらかじめ化成肥料を全面にまき、深さ15cmぐらいに耕し込んでおきます。

種まきは床面をきれいにならして、3.3平方メートル当たり40ml内外の種を均一にばらまきます。その上に草木灰を種が見えなくなる程度に掛け、さらにそれが見えなくなる程度にふるいで土を均一に掛け、板切れなどで軽く押し付け、鎮圧します。その後細かく砕いた完熟堆肥、またはもみ殻で土が見えなくなるぐらいに覆います。そしてたっぷり灌水(かんすい)し、稲わらで全面を覆い、強い降雨や、強日光による乾燥を防ぎます。

通常6~7日で発芽しますから、全体に発芽し1~2cmに伸びたら、被覆していた稲わらは取り除きます。乾いていたなら全面にたっぷりジョウロで灌水し、そ

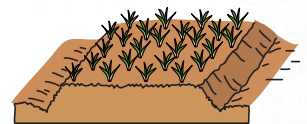
ろった発芽を促します。

草丈が3~4cmに伸びた頃、密に生えたら間引き、1.5cmぐらいの間隔にします。間引きの後、少量の化成肥料を追肥し、ふるいで土を掛けて土入れします。

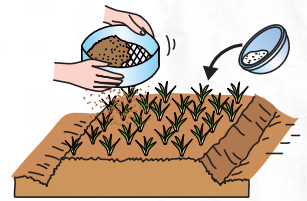
苗が7~8cmの丈になった頃、前と同様に第2回の追肥をします。

この頃は秋雨が降り続くことが多く、葉の一部がぼんやりと黄化するべと病が発生しやすいです。この苗床で発生を許すと春先になって本畑で多発しやすいので、早いうちに適応薬剤を、展着剤を加えて散布し、完全に防除しておきます。

11月上~中旬になり苗の大きさが草丈20cm内外、太さが5~6mmぐらいになったら畑に定植します。苗取りは、床が乾いていたなら十分灌水し、根をできるだけ切らないよう、大きい株からできるだけそろえて引き抜きます。こうすれば本畑での早い活着は請け合いです。



草丈3~4cmの頃、混んでいる所を間引く

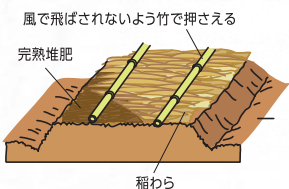


間引き後、化成肥料を少々ばらまき、ふるいで土入れする



種まき。種が見えなくなるぐらい覆土する

ふるいで均一に振り掛ける



風で飛ばされないよう竹で押さえる

完熟堆肥

稲わら

ハチを見かけたら巣づくり警報!

無料調査

ハチ  
駆除

近寄らず、触らず!!  
ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は  
最寄りのJAまでご連絡ください。  
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先  
最寄りのJA各支店・支所  
にお問い合わせください

取扱業者 (公社)日本しるあり対策協会企業登録(鳥根県002・鳥取県002)  
生活環境を科学する  
Kodama 株式会社 コダマサイエンス  
■本社 / 鳥根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852  
■松江営業所 / ☎0852-26-6757 ■江津営業所 / ☎0855-52-6852  
■益田営業所 / ☎0856-22-5390 ■隠岐営業所 / ☎08512-2-2471

JA共済から

新登場!!

新しい保障に関するお知らせです!!

もしものアクシデントで

働けなくなったらどうしよう…。

働けなくなったときの生活に不安があるアナタ!!

JA共済から働けなくなった方のための保障が新たに登場しました!!



JA共済の資料請求はこちら!

あなたにぴったりの共済をみつけよう!!  
お気軽にご利用ください。

こちらからアクセス▼

はじめて共済

検索

<http://shiryo.ja-kyosai.or.jp>



組合員からの情報提供窓口について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法（法第35条の5）および農協法施行規則（第81条）に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を受け付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて右記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

鳥根県農業協同組合 監事会

連絡先：住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地 1

Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp

部 署 名 監査部

受 付 監 事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受け付けていますのでご利用ください。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。

## 鮎ごはん



焼き鮎、みょうが、青しそ、ごまの組み合わせでさわやかな炊込みご飯です。鮎の香りが口の中に広がります。

### ●材料 (4人分)

鮎……………2尾	みょうが……………2個
塩……………小さじ1/2	甘酢
干しいたけ……………3枚	酢……………大さじ2
生姜……………1かけ	砂糖……………小さじ1/2
米……………2カップ	塩……………小さじ1/5
水	白ごま……………小さじ1
しいたけの汁……………60cc	青しそ……………5枚
酒……………大さじ2	
しょうゆ……………大さじ1と1/2	

### ●作り方

- ①みょうがは縦半分に切り、さっと湯に通し甘酢につける。
- ②しいたけは水で戻す。
- ③鮎は肛門から糞を出し水洗いして水を拭き塩をふり焼く。
- ④米は洗い、しいたけの戻し汁を入れ30分置く。
- ⑤しいたけ、生姜は千切りにする。
- ⑥炊飯器に米、酒、しょうゆ、しいたけの戻し汁を入れ炊飯器の水メモリ2の所まで水を入れ、しいたけ、生姜、鮎を入れ炊く。
- ⑦炊けたら鮎ごとざっくりと混ぜ、茶碗に盛り青しそとみょうがの千切りを乗せごまをふる。

(苦いのが苦手な人は混ぜる時、鮎の頭は捨ててください。)

## あっさりゴーヤチャンプル



肉、卵を入れない夏に合うあっさり味です。市販のゴーヤチャンプルの素がなくても、かつお節としょうゆのみで簡単味付けです。かつお節を沢山入れるのがポイントです。

### ●材料 (4人分)

ゴーヤ……………1本	ごま油……………大さじ1
ツナ缶……………1/2缶	しょうゆ……………小さじ1弱
木綿豆腐……………1/3丁	かつお節……………20g
にら……………1/2束	(手づかみ2はい)
もやし……………1/2袋	

### ●作り方

- ①ゴーヤを縦半分に切って種とワタをとり、1cmに切り塩もみし、水洗いする。
- ②にらは5cmに切る。
- ③豆腐はザルの上ののせ20分おく。
- ④フライパンにごま油を入れゴーヤ、にら、もやし、ツナ缶の順に炒める。次に豆腐を加えずしながら炒める。
- ⑤しょうゆを入れる。
- ⑥かつお節を入れ混ぜずぐ火を消す。

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなのおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、大社町稲佐の浜にある弁天島です。出雲大社の西方1kmにあり、「日本の渚・100選」にも選ばれているこの海岸は、旧暦10月に行われる神迎神事(かみむかえしんじ)の舞台でもあります。弁天島には、豊玉毘古命(とよたまひこのみこと)が祀られています。稲佐の浜は西向きのため、夕暮れ時には美しい夕日を眺めることができます。

### 編集後記

稲佐の浜は、子どもの頃よく海水浴に訪れていた思い出の場所です。当時の記憶では弁天島は海に浮かんでいたのですが、砂の堆積などにより、今では島の後ろまで歩いていけるようです。月日の経過とともに風景は刻々と変化しています。今しか見ることができない景色を、できるだけたくさん見ておきたいですね。(和)

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

